

鈴木 章 (すずき あきら)

北海道大学ユニバーシティプロフェッサー, 名誉教授

昭和5 (1930)年9月12日生まれ



主な業績

パラジウム触媒と塩基を用いた、有機物同士を結合させるための化学反応「鈴木クロスカップリング」(昭和54(1979)年)は、様々な研究に多大な影響を与えました。この研究で平成22(2010)年にノーベル化学賞を受賞。「鈴木カップリング」は、医薬や農薬、IT機器に不可欠な液晶、新世代の発光材料である有機ELなど、私たちの生活に身近な製品の開発や量産化に大きな貢献を果たしています。

学歴

昭和29(1954)年3月 北海道大学理学部化学科卒業
昭和31(1956)年3月 北海道大学大学院理学研究科修士課程修了
昭和35(1960)年3月 北海道大学大学院理学研究科博士課程(化学専攻) 修了 理学博士

職歴等

北海道大学理学部助手 (昭和34(1959)年4月～昭和36(1961)年9月)
北海道大学工学部合成化学工学科助教授 (昭和36(1961)年10月～昭和48(1973)年3月)
米国 Purdue 大学博士研究員 (昭和38(1963)年7月～昭和40(1965)年3月)
(H. C. Brown 教授, 昭和54(1979)年ノーベル化学賞受賞者)
北海道大学工学部応用化学科教授 (昭和48(1973)年4月～平成6(1994)年3月)
英国 Wales 大学招へい教授 (昭和63(1988)年5月)
北海道大学停年退官 (平成6(1994)年3月)
北海道大学名誉教授 (平成6(1994)年4月)
岡山理科大学教授 (平成6(1994)年4月～平成7(1995)年3月)
倉敷芸術科学大学教授 (平成7(1995)年4月～平成14(2002)年3月)
米国 Purdue 大学招へい教授 (平成13(2001)年3月)
台湾中央科学院及び国立台湾大学招へい教授 (平成14(2002)年9月)
北海道大学大学院工学研究院特別招へい教授 (平成18(2006)年4月)
中国科学院上海有機化学研究所名誉教授 (平成18(2006)年9月)
北海道大学触媒科学研究所特別招へい教授 (平成22(2010)年10月)
ギリシャ Ioannina 大学名誉学位 (平成24(2012)年4月)
西安交通大学名誉教授 (平成26(2014)年9月)
北海道大学ユニバーシティプロフェッサー (平成27年(2015)年4月)
台湾国立成功大学荣誉教授 (平成28(2016)年3月)

その他役職等

平成13(2001)年 アルゼンチン有機化学会名誉会員
平成17(2005)年 日本化学会名誉会員
平成17(2005)年 有機合成化学協会名誉会員
平成21(2009)年 英国化学会フェロー
平成22(2010)年 日本学術会議連携会員
平成23(2011)年 日本学士院会員
平成24(2012)年 日本触媒学会名誉会員
平成24(2012)年 英国化学会名誉フェロー
平成27(2015)年 日本学術会議荣誉会員

受賞歴

昭和 61 (1986) 年	米国 Weissberger-Williams Lectureship Award
昭和 62 (1987) 年	韓国化学会功労賞
平成元 (1989) 年	日本化学会賞
平成 7 (1995) 年	米国 DowElanco Lectureship Award
平成 12 (2000) 年	H. C. Brown Lecture Award (米国 Purdue 大学)
平成 13 (2001) 年	The 2001 Distinguished Lecture Award (カナダ Queen's 大学、米国 Pfizer)
平成 16 (2004) 年	有機合成化学特別賞
平成 16 (2004) 年	日本学士院賞
平成 17 (2005) 年	瑞宝中綬章
平成 21 (2009) 年	スイス P. Karrer Gold Medal
平成 21 (2009) 年	第 63 回北海道新聞文化賞 (学術部門)
平成 22 (2010) 年	文化功労者・文化勲章受章
平成 22 (2010) 年	2010 年ノーベル化学賞受賞
平成 23 (2011) 年	米国化学会 H. C. Brown Award 受賞